

KIJIMA ORIGINAL PARTS TECHNICAL SERVICE MANUAL



KAWASAKI 2018y-Z900RS / CAFE ステップリロケーションブラケット KIT

<商品番号：213-4386>

【取扱説明書】



注意

取付け前に必ずお読みください。

作業時間：0.4h

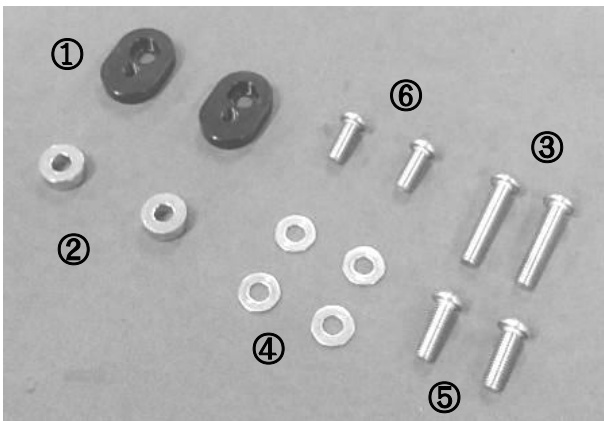
このたびは、当社製商品をお買い上げいただきありがとうございます。
本製品は以下のことをご理解のもと作業していただきますようお願い申し上げます。
作業にあられる方は本体車両メーカーのサービスマニュアルに準ずる知識及び技術を持った方に限ります。

- ・取付け前に商品構成の内容を必ずご確認ください。
- ・道路交通法・道路運送車両法を厳守する。
- ・運行前点検及び、定期的な保守整備を行う。
- ・本取付け説明書に則った取付けを行う。
- ・本製品への加工を加えない。
- ・不具合が発生した場合速やかに使用を中止する。

以上の事柄を必ずお守りください。

万が一、商品に不備があった場合は、取付けを行わないでください。
上記が守られていない場合、商品への保証は一切いたしません。
また、株式会社キジマは本製品にのみ責任を持つものであり、本製品の品質以外（修理費、取付工賃等）どのような事柄に対しても責任を負いかねますのでご了承ください。

《部品構成内容》



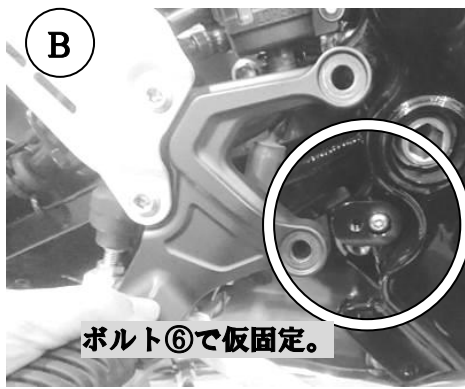
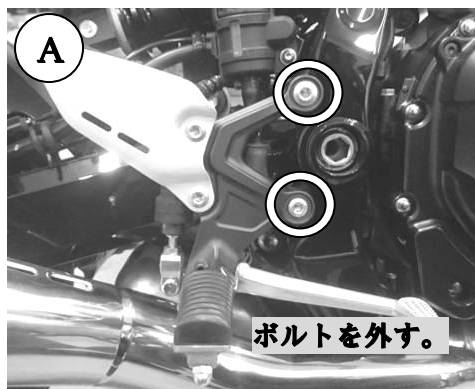
部番	品名	個数
①	ブラケット	2
②	カラー φ20×φ8.5×8t	2
③	ボタンキャップボルト M8×40	2
④	平ワッシャー M8	4
⑤	ボタンキャップボルト M8×25	2
⑥	ボタンキャップボルト M8×20	2

製品取付けに当たっての注意点

- ※ 本製品は KAWASAKI 2018y-Z900RS / CAFE (2BL-ZR900C / 8BL-ZR900K) に適合します。
- ※ 本製品は、ステップ位置を約 20mmバック・約 10mmアップさせる事で足つき性の向上させる商品です。
- ※ 本製品を使用した際にチェンジペダルの調整が純正の範囲を超える場合は弊社ロングシフトシャフトを併用する事を推奨します。(213-4386-1)
- ※ 純正部品の取外し/取付け、ボルト/ナットの締め付けについては、メーカー発行の取扱説明書に基づいて、確実に行ってください。必ずメインキーをOFFの状態で作業を行う事。また作業中に車体が倒れたりして危険ですので、水平な場所で車体を安定させて行う事。
- ※ 安全快適なライディングの為に、定期的にし締めなどの点検整備を必ず実施して下さい。
- ※ 説明書は大切に保管し、本製品を譲渡などする場合は説明書も一緒にお渡し下さい。

※本文中や図中に出てくる丸囲み数字は前ページの部品構成内容表の部番に対応しています。

..... <右側 取付け方法>



- 1、ボルトを外し、ステップブラケットを取外します。 (写真A参照)
- 2、ブラケット①をフレーム下側にボルト⑥で仮固定します。 (写真B参照)
※ネジロック剤の塗布を推奨します。
- 3、フレーム上側にカラー②/ブラケット/平ワッシャー④/ボルト③の順に仮固定します。 (写真C参照)



- 4、ブラケット①とステップブラケットをボルト⑤で仮固定し位置を確定します。 (写真D参照)
- 5、ボルト⑤を外し、ブラケット①を本締め固定します。
- 6、下側をブラケット①/ステップブラケット/平ワッシャー④/ボルト⑤で固定します。 (写真E参照)
※ボルトを $12\text{N} \cdot \text{m}$ ($1.2\text{kgf} \cdot \text{m}$) でネジロック剤を塗布して固定します。上側も同様に固定します。

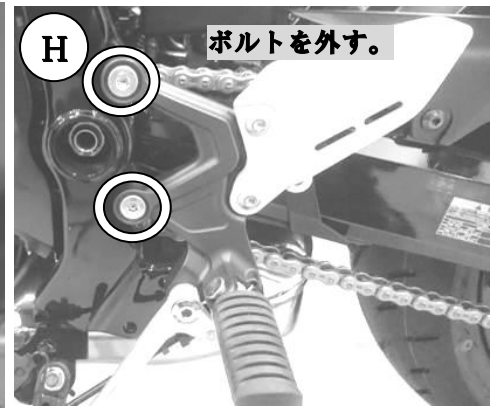
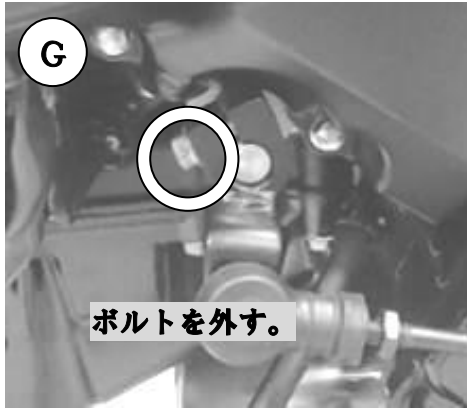
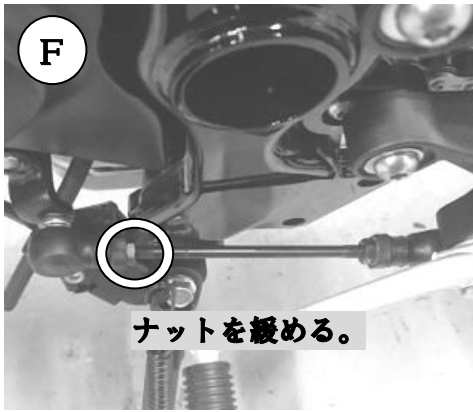
※必ず、ブレーキが可動する事及びブレーキスイッチが作動している事を確認し、調整して下さい。

..... <乗車イメージ>



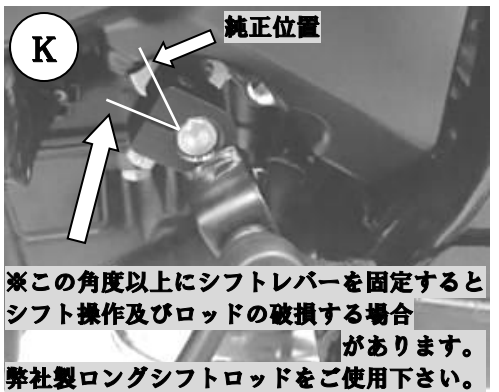
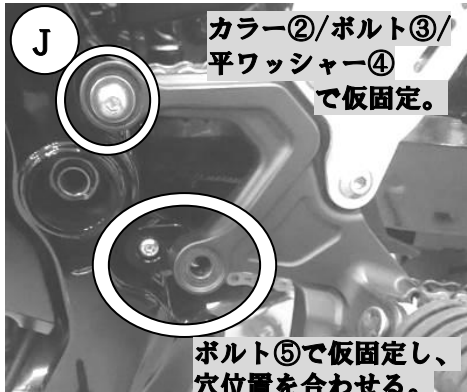
※ステップが約 20mmバックする事によって、足つき性が向上します。

..... <左側 取付け方法>



- 1) ナットを緩めて、シフトロッドを緩めた状態にします。
- 2) ボルトを外し、シフトレバーを取外します。
- 3) ボルトを外し、ステップブラケットを取外します。

(写真F参照)
(写真G参照)
(写真H参照)

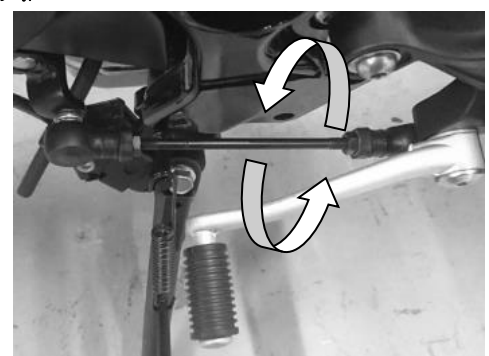


- 4) ブラケット①をフレーム下側にボルト⑥で仮固定します。
- ※ネジロック剤の塗布を推奨します。
- 5) フレーム上側にカラー②/ブラケット/平ワッシャー④/ボルト③の順に仮固定します。
- 6) ボルト⑤で穴位置を合わせ、ボルト⑤を外し、ブラケット①を本締め固定します。
- 7) 下側をブラケット①/ステップブラケット/平ワッシャー④/ボルト⑤で固定します。上側も同様に固定します。
- ※ボルトを 12N・m (1.2kgf・m) でネジロック剤を塗布して固定します。
- 8) シフトレバーを固定し、シフト位置を調整して完了です。

※この角度以上にシフトレバーを固定するとシフト操作及びロッドの破損する場合があります。
弊社製ロングシフトロッドをご使用下さい。

(写真I参照)
(写真J参照)
(写真K参照)

..... <右側 セッティング方法>



※必ず走行前にテールランプ等の電装品が正常に機能している事を確認の上、ご使用下さい。
※必ず定期的なボルト・ナットの締め付け確認又は、ネジロック剤の塗布を行なって下さい。

<p>モーターレク総合開発メーカー</p> <p>MOTORCYCLE PARTS&ACCESSORIES KIJIMA co.,ltd.</p> <p>〒123-0841 東京都足立区西新井 4-16-3</p>	<p>株式会社</p> <p>キジマ</p> <p>www.tk-kijima.co.jp</p> <p>TEL. 03-3897-2167 FAX. 03-3897-2138</p>
--	--